

学校名	富士見高原中学校		
ホームページURL	生徒数 400名		
(1) テーマ 「富士見太鼓」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 1～3年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・富士見の伝統芸能である富士見太鼓を地域の方から学ぶなかで、伝統を支えようとする熱意を感じ取り、将来の生き方を考える一助とすることができる。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・富士見太鼓について学習する。 ・太鼓を打つ練習をする。(富士見太鼓保存会の方3名に指導していただく。) ・文化祭のステージで発表する。 ・自分たちの活動を振り返る。 時数(20)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・全校生徒にアンケートをとり、それを元に開設講座を決定した。職員は各講座1～3名を参加人数を考慮して配置した。地域の方々はボランティアの外部講師として指導していただいた(総勢18名)。富士見太鼓は道具の関係上、町民センターでの活動が多かったが、本校の近くに位置するため、移動の困難はなかった。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・文化祭での発表を考えていたため、6月～10月に集中して時間をとった。(原則として毎週火曜日に実施した。)(20時間)			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・評価は学習カードをもとに各自の変化や意識の流れを追い、通知票に記述することにした。講座によって活動内容が異なるため、基本的な形式を決め、各講座で学習カードを作成した。			
(8) 成果と課題 ・文化祭で活動の成果を展示したりステージで発表したため活動の意欲はあったが、2、3年の中にはクラブ活動と同じ感覚の者がいた。来年度は「世の中と自分」という意識で活動できるような講座を開設し、時間数も増やして行きたい。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題